

そよかぜ

52

2021/3/1

社会福祉法人長須賀保育園

編集人：広報委員会

発行人：堀口文男



ピンクの色が濃い早咲きの桜の前で。
いよいよ春の足音を感じるようになりました！



生活相談員 細川雅恵

感じています。

仕事を続けたいけれど、子どもとの時間も少しでも長く取りたい。育休に入る前から、上司や先輩方に時短勤務の制度や特徴などを聞き、復帰後の働き方についてじっくり考えていました。

悩んでいる時、職場の仲間から「唯一我が子の成長を見られるときだよ。大きくなってから後悔しても戻れないから、今を大切にしておいて」などの言葉をかけていただき、短時間勤務での復職に決めました。

復職後はご利用者との話題も増えて、保育園の子どもが中庭に遊びに来ていると、「細川さんの子どもは今日来ているの？」などと話かけてくださり、ご利用者自身のひ孫の成長を楽しそうにお話されます。

時短勤務のおかげで、帰りに一緒に公園で遊んだり、近くに住んでいる実家に顔を出したたりして、子どもとの時間を楽しむことができ、バランスよく生活できていると感じています。

娘との時間も大切にしたい



育児も仕事も楽しい！

今回は三人目の子どもですが、復帰を考えた時、小学生になる上の子たちとの生活リズムが違うため、今までと同じように働いていけるのか、うまくバランスが保てるのか、ということをお心配しました。

上司に相談し、三人目の子の昼寝の時間と、上の子たちの帰宅時間を考慮してもらい、柔軟な対応をとっていただきました。周囲の理解や協力もあり、育児も仕事も無理なく楽しい日々を過ごしています。



保育士 福治葵

私は時短パートで働いていますが、「子どもが一歳になるまでは一緒に過ごしたい」と相談すると、快く一年間の育休をいただくことができました。

その間、同じ時期に育休中だった同僚と何度か園庭開放などへ参加しました。保護者として参加する良い機会にもなり、職員みんなが声をかけてくれ我が子を抱っこしてくれるなど、職場とのコミュニケーションが途絶えなかったことは、復帰に向けての大きな安心に繋がりました。



その人らしく生きる。 仕事も子育ても楽しむ。

そんなあなたを応援します！

現在、当法人では多くの女性が活躍しており、全職員のうち女性職員比率は 91%で、また女性職員に占めるママ職員比率も非常に高い状況となっております。女性が出産・育児、あるいは親の介護を経ても、働き続けられる職場環境を目指し、様々な取り組みを通じて職員がワーク・ライフを充実させながら、長期で働ける職場づくりを推進しています。

そこで今回は、仕事をしながら子育てに奮闘する女性職員に、出産から現在までの心境を伺いました。かわいい子どもと一緒に過ごす時間は幸せ。だけど、私自身の人生も充実させたい。そんな想いを抱えた 4 名のストーリーをご紹介します。



保育士 高橋みのり

育児を通して 仕事の幅も広がる

復職早々、園で新しくスタートした子育て支援センターの担当を任されました。経験したことのない仕事が多く、玩具選びからイベントなどの企画、子育て中のママさんたちの相談に上手く答えられるのかなど正直不安を感じていました。

しかし携わるうちに、このイベントは自分の娘にも経験させたいな、こういう活動は親としても楽しいだろうな、と自分が子育てしているからこそ得られる視点にたくさん気づくことができました。また保護者目線での育児や悩みに心から共感で

きることが多く、より深いところで一緒に考えられるようになったと思います。

子どもたちはたくさん見てきたつもりですが、自分の子育てとなると全然思った通りにいきません（笑）。離乳食が始まって、夜中に作り置きをするのですが、せっかく作ったのに手づかみで床に投げ捨てられると、本当にイライラしちゃうんです。保育士として働いているときは「大丈夫、ゆっくり食べようね」って言えるのに…。

そうした我が子の子育てを通して、「子どもを楽しませたい」という一心だけでなく、より「保護者の想いにも寄り添いたい」という気持ちが最近では強くなってきています。

現在は良い意味で余裕をもって子どもと関わられています。独身時代に夢中になって取り組んだ保育経験や知識と、出産・育児が今つながって、以前とは違った仕事の面白さとやりがいを感じるようになりました。

働く女性を支える制度「*FRAU* パッケージ」

F R A U パッケージとは、主に女性に向けた様々なサポート制度をまとめたものです。産前産後休暇・育児休暇はもちろん、その他女性特有の体調不安や子育て、親の介護などをサポートします。

相談窓口

匿名で専門職員へ
相談メールが送れます。

キッズ休暇

お子さんの発病時等に
取得できる特別休暇です。

ケア休業

家族介護のために最長 93 日、
計 3 回までの休業が可能です。



保育士 渡邊結香

復職後はパワーアップしていますので、お楽しみに！

一緒に解決してくれる職場

妊娠がわかった時は、年中児のクラス担任を任されていました。このまま担任を続けられるのか、職場に迷惑を掛けないか、自分の体調はどうなのか等々、とても不安に思いました。初めての妊娠だったので、とにかく心配に思うことが多かったです。

園長に相談したところ、心配して下さる保護者や子どもたちが安心できるようにと、クラス担任からフリー職員に変更していただきました。仕事もデスクワークが中心になり、行事の準備や毎月の制作などクラス担任の仕事の手伝いをしながら、園全体の動きを把握し、サポートする業務に携わるようになりました。

フリー職員になり、園全体でチームとして働くことの大切さに気付き、仕事の視野が更に広がったように思います。

おかげ様で無事元気な男の子を出産できました。保育士なのに、毎日の育児に必死です。こんなに大変なんて！



❀ 春をかんじる。思いっきり楽しむ。 ❀

📝 先生、ありがとう。大好き。 NAGASUKA



4月から小学生になる年長さん。感謝の思いを込めて担任の先生に手紙を書きました。「先生いつもありがとう。大好き。卒園しても私のこと忘れないでね。」普段は照れくさいのか言葉にしません。が、お手紙で自分の気持ちを素直に綴ってくれました。先生やお友だちと過ごせる日もあわずか。残りの園生活も一緒に楽しく過ごしていきたいと思います。

👻 鬼に立ち向かう子どもたち！ SATONO

「鬼は外！福は内！」子どもたちの元気いっぱいな声が部屋中に響き渡った節分会。この日に向けて、お面と豆の制作も楽しんで取り組みました。

当日「鬼を倒すぞ！」と、はりきっていた子どもたちも、鬼の登場に表情がどんどん曇ります…。恐怖心と戦いながらも、作った豆を一生懸命投げていました。鬼をやっけると、誇らしげな表情を浮かべてお友だちとハイタッチ！



🎵 みんなでひとつに。 UMIWACHI

うみまち保育園が開園し、初めての生活発表会。年中長合わせて12名で劇を行います。日常の様子から運動会までエピソードが繋がっている台本を作成しました。

みんなでひとつの劇を作り上げるんだと意気込み、子ども同士でも台詞について声をかけ合う姿が見られます。長い台詞を覚えるのは大変ですが、練習以外でも台本を見たり、とても頑張る屋さんです。本番まであと少し。頑張ろう！



🌸 おおきくなるぞ！シュワッチ！ YURIKAGO



「ビーム！」寒さを吹き飛ばす元気な声が響き渡ります。リズムにのって空を飛ぶ格好をしながら、ホールを走ったり飛んだり。かっこよくポーズを決めて見せ合いっこも。手足を器用に動かし、先生の真似もとても上手になりました。

2歳児さんはもうすぐ長須賀保育園に進級になります。残り少ない時間ですが、お友だちや先生とたくさん遊んでいっぱい思い出を作りましょう！

🍱 節分～こだわりの昼食 GREEN PALACE

2021年2月2日節分。この日のメニューは「太巻き寿司、すまし汁、天ぷら」です。すまし汁は、節分らしく鬼のかまぼこが入っています。厨房で揚げる天ぷらはサクサクしていて「なかなか自宅で味わうことができない」

と人気メニューのひとつです。節分の日が2月2日になるのは、なんと124年ぶりだそうです。「なんだか貴重な体験ができたね」と皆さんで笑い合いながら、1年の無病息災を願うことができました。

